

# 菱田中跡地を定住促進住宅団地として利用する考えはないか

## 現段階では計画はない



長重 充輝 議員

子育て住宅を建設する立地条件として菱田中跡地は、通学・通勤・交通の利便性・医療機関・教育施設・保育所・防犯防災等どれも優れていると考える。人口減少対策を推進するという観点からも、定住促進住宅団地として利用する考えはないか。

跡地についてはスポーツ振興ゾーンとして活用する方向で検討

町長

現段階では、大隅スポ

ーツ合宿拠点施設と連携したスポーツ振興ゾーンとして活用する方向で検討している。

平成28年度は検討結果をもとに有識者や地元の見解も伺いながら、最適な活用方法を検討し、具体的な構想を策定することにしており、菱田中跡地については定住促進住宅団地としての利用は考えていない。

具体的にどのような形で菱田中跡地利用を考えているのか

長重議員

平成28年度当初予算にはスポーツ振興ゾーンに関する基本設計委託料が計上されているが、予算計上した意図は何か。また、具体的にどのような

形で跡地利用を考えているのか。

一体的な形で整備していきたい

町長

スポーツ合宿誘致対策として、スポーツ振興ゾーン基本設計業務委託料



菱田中学校跡地

を計上したが、菱田中跡地利用の具体的な構想としては、有明高校跡地は陸上競技場がメインになることから、高校跡地に整備されないスポーツ競技に関する整備を行いたいと考えている。それから、スポーツ振興ゾーンとしては、各種競技があるので、大隅スポーツ合宿拠点施設から菱田中跡地を含めて、国道448号線、くにの松原へと続くロードの練習環境コースとして一体的な形で整備していきたいと考えて

いる。中学校跡地に関しては、より多くの町民が利用できるような施設を整備していきたいと考えており業務委託料についても予算計上した。

再度その方向性に変わりはなく問う

長重議員

どの町村も少子化の影響で人口の自然減は避けられない状況であるが、大崎町総合計画では人口減少対策を推進するための計画が示されている。県内の人口伸び率第1位を目指すためにも、今ここで菱田中跡地を定住住宅団地として利用することに目を向ける必要があると思う。

例えば、菱田中跡地に子育て世帯を対象とした定住促進住宅（家族構成は4名うち小中学生2名がいる世帯と仮定）を20区画整備し住宅建設が行われたと仮定した場合、80名の人口増となり、菱田小の児童と大崎中の生徒では合計40名増加し人口減少対策につながると

思う。そこで、再度、その方向性に変わりはないか問う。

跡地を一体的に利用する計画である

町長

当初の段階から菱田中跡地を一体的に利用するという計画で何度も協議を重ねており、先ずはこの計画を具体化させるため、平成28年度当初予算に委託料を計上したところである。なお、過疎地域自立促進計画では菱田地区に民間資金を活用したPFI\*の住宅政策を実施する計画を入れてあることから、このような住宅整備計画についても説明をしていく。また、地域の住民の方々がかわりを持ち、最も愛着を感じている学校跡地でもあるので、住民の皆さんの意見をしっかりと聞いて進めていく。

\*PFIとは…公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法です。